

共同助成(熊本県遊技業協同組合)

「障がい児者のための衣服のリメイク活動」事業

障がい児者におしゃれで着やすい衣服を提供することで社会参加を促す

「障がいがあるからおしゃれをあきらめる」という障がい児者がいることは、紛れもない事実である。それが当事者に社会参加を躊躇させると同時に、障がいに対する周囲の理解が進まない一因にもなっているのではないだろうか。看護師や姿勢管理のプロなどがチームを組み、障がい児者にもおしゃれで着やすい衣服を提供する団体が熊本で活動している。



障がい児者向けにおしゃれで着やすい衣服の製作を行っている



看護師や姿勢管理のプロが製作に携わり楽に着られる洋服を開発

ネガティブな思想や負のループから脱却するためにおしゃれで着やすい衣服を

機能的で、かつデザイン性に優れた衣服の提供を行うことで、家に閉じこもりがちな重症心身障がい児者に「おしゃれを楽しむ」ことを感じてもらい、外出を促し、社会参画を図る目的で2017年8月に設立された「一般社団法人 ReFREL(リフレル)」は、熊本市東区に実店舗を構え、日々、衣服のリメイクやオーダー作製に取り組んでいる。

看護師で、2児の母親でもある代表の山本智恵子さんが縫製技能を持つことから、法人設立前の2014年5月にこの事業を開始したという。同法人では一つ一つ注文を受けてリメイクや作製を行っているが、例えば肘や肩などが動かない方も簡単に着脱できるようにアームホールを大きくしたり、脇部分をニット生地にリメイクしたりと、内容自体は特に難しいものではないが、医療ニーズの高い重症心

身障がい児者の状況を深く理解できる看護師や姿勢管理のプロなどが活動の根幹を担うことで、単にリメイクするだけでは解決できない問題(接触刺激や筋緊張など)にまで踏み込み、本人はもとより、その周囲の介助者も着脱の時間短縮や労力の軽減を図り、より多くの方々が社会参加できるようにすることが目的だという。

山本さんは、「実際は、おしゃれなものを着せるに越したことはないが、どうせ家にいるのだからと、あきらめにも似た考えを持った当事者、当事者家族が大多数。しかし、それでは重い障がい児者は家にいるべき、外出なんてできないというネガティブな思想が変わることがなく、社会の目に触れないがために周囲にも理解されないという負のループから抜け出せない。この状態を脱するために、まずはおしゃれで着やすい衣服を提供することで、おしゃれをすることに對するハードルを低くしていきたい」と話す。

福祉機器展や福祉イベントへの参加で活動の周知とニーズの把握を図る

AJOSCの助成を受けたことで、この1年間で35件のリメイク・オーダー作製が可能になった。その内訳は、Tシャツの前開き補正17件、ズボンの股開き補正6件、オーダーズボンの作製5件、その他バッグやよだれかけなどの小物作製5件、オーダースーツ作製1件、オーダードレス作製1件となっている。

また、2018年6月28～30日に開催された「高知福祉機器展」に参加して、障がい児者も楽に着られるドレスや着物の展示を行ったほか、11月17～18日に開催された「キッズ☆バリアフリーフェスティバル」に参加して、障がい児者対象にかわいいドレスや着物を着て写真撮影できる撮影会を実施した。この撮影会では、両日合わせて計60組の障がい児者が撮影に訪れたという。

「各地の福祉機器展から出展依頼はあるものの、旅費

交通費を捻出することが難しかったため、今回の助成は非常に役立ちました。撮影会に使用するドレスや着物の布地や材料も購入でき、充実したラインアップの中から障がい児が好きなものを選ぶことができ、選ぶ楽しみを提供できたと思います。撮影会では、ダウン症のお子さんが初めて七五三の袴を着ることができ、感無量だというお言葉をいただき、涙されていたことが印象的でした。まだ私たちが知り得ないニーズがたくさんあることもわかりました」と、山本さんは話す。同法人では、これからも地域を巻き込み、障がい児者の社会参画につながるような支援で社会に貢献していきたいという。

熊本県遊技業協同組合より

ファッションを通じて障がい児者の社会参加を促す活動に賛同し助成しました。障がい児者のおしゃれ文化の発展を期待しています。



ドレスや着物を着て撮影できる撮影会を実施



ファッションを通して障がい児者の社会参加を促す

助成団体:一般社団法人 ReFREL



地道な活動を通じて「おしゃれをあきらめる」を払拭していくしかない

このたびは私どもの事業に助成いただきましたことを心より感謝申し上げます。この助成がなければ撮影会や福祉機器展への出展もかなわなかったと思います。障がい児者でも「おしゃれをあきらめない」思想の普及や、「おしゃれを楽しむ」文化づくりに一歩踏み出せたと確信しています。これからもさらに改革に邁進していく所存です。本当にありがとうございました。

一般社団法人 ReFREL
代表理事 山本 智恵子さん